



手の中に、いつも〈ひろぎん〉。 ひろぎんアプリ

お持ちの〈ひろぎん〉口座をスマホ1つでラクラク管理できる『ひろぎんアプリ』は、2022年8月に新機能を搭載し、バージョンアップしました。

多くの皆さまにアプリをより便利に・快適にご利用いただけるよう、これからも機能向上・拡充に努めてまいります。

残高・入出金明細照会	口座開設（普通預金・投資信託）
インターネットバンキング かんたんログイン	住所変更・カード再発行等の手続き

+ 以下の機能が追加されました！

振替	カードローン 借入・返済	目的預金
----	--------------	------

①振替

ひろぎんアプリに表示される以下の口座間で資金振替ができます。
・普通預金⇄普通預金 ・普通預金⇄貯蓄預金

②カードローン借入・返済

ひろぎんアプリに表示されるカードローンと返済用口座（普通預金口座）間での資金振替により、アプリ上で借入・返済ができます。

③目的預金（ひろぎんアプリ専用貯蓄預金口座の開設）

アプリ上で貯蓄の目的や目標金額等を設定し、いつでも貯蓄が始められます。
※アプリ上で「ひろぎんアプリ専用貯蓄預金口座」の開設が必要です。



ダウンロードはコチラから！



もしくは、App Store/
Google Playから検索

ひろぎんアプリ 検索

株式情報

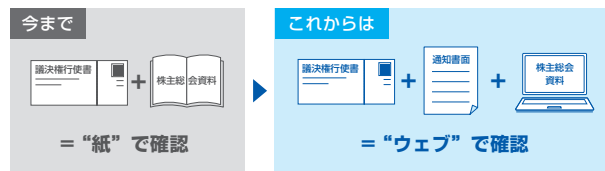
決算日	毎年3月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内に開催
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
基準日	定時株主総会関係 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行う。 https://www.hirogin-hd.co.jp/ir/library/e-publicnotice/index.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞および広島市において発行する中国新聞に掲載する方法により行う。

会社法改正により来年（2023年）の株主総会から

株主総会資料が 原則「ウェブ化」されます

2023年3月以降の株主総会では株主総会資料※の全文は当社ホームページにアクセスすることでご確認いただけます。

※ 株主総会資料とは、株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類、連結計算書類を指します。



当社の株主総会資料の電子提供開始：2023年開催予定の株主総会より



インターネットのご利用が困難で、今まで通り株主総会資料の郵送をご希望される株主さまは別途お手続き（書面交付請求）が必要です。

当社の書面交付請求手続期間：2022年9月1日～2023年3月31日

電子提供制度に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター

0120-696-505 受付時間 9:00～17:00（土日・祝日を除く）

株主優待のご案内



- 基準日**
毎年3月31日を基準日とします（年1回）。
- 対象となる株主さま**
基準日時点の当社の株主名簿に記録された100株以上を保有する株主さまを対象とします。
- 優待制度の内容**
下記優待制度のご利用に加え、公益財団法人ひろしま美術館の招待券進呈および抽選で広島3大プロ観戦・鑑賞ペアチケットを進呈いたします。

コース名等		保有株式数			
		100株以上 500株未満	500株以上 1,000株未満	1,000株以上 5,000株未満	5,000株以上
定期預金	優待内容※1	—	—	店頭表示金利 +0.10%	店頭表示金利 +0.30%
	預入期間 上限金額	— —	— —	1年 500万円	1年 500万円
地元特産品 カタログギフト ギフトカード 進呈	優待内容※2	500円の ギフトカード	1,000円の ギフトカード	5,000円 相当の カタログ ギフト	15,000円 相当の カタログ ギフト

※1 上乗せ金利の対象となる商品はスーパー定期またはスーパー定期300です。上乗せ金利はいずれも年率かつ税引き前となります。

※2 地元特産品カタログギフトコースにおける優待内容には送料等の諸経費を含みます。

未来を、ひろげる。



ひろぎんホールディングス

2022年9月期ミニディスクロージャー誌（営業のご報告）

HIROGIN HOLDINGS REPORT

会社概要

名称	株式会社ひろぎんホールディングス Hirogin Holdings, Inc.
本社所在地	広島市中区紙屋町一丁目3番8号
設立	2020年10月1日
資本金	60,000百万円
証券コード	7337

当社ホームページ内「株主・投資家情報」に詳しい情報を掲載していますので、ご覧ください。

<https://www.hirogin-hd.co.jp/ir/index.html>



トップメッセージ

地域社会の豊かな 未来の創造に 貢献します

代表取締役社長

部谷 俊雄

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今の経済社会情勢は、新型コロナウイルス感染症に加えて、資源・エネルギー価格の高騰や急激な円安進行など、先行きが見通し難い状況が続いています。

また、当社グループでは、カーボンニュートラルの潮流が、製造業の盛んな地元4県の経済に強く影響を与えると想定しております。そうした中、取引先企業のカーボンニュートラルに係る総合的なコンサルティングを展開するとともに、アフターコロナや「人生100年時代」を見据え、多様化するお客さまニーズに対応したソリューションを提供する等、「お客さま本位の業務運営」を実践しております。

こうした取組みを通じて地域経済の更なる発展、成長に貢献することで、当社グループの持続的成長を実現していくとともに、金融はもちろん、非金融分野も含むあらゆるニーズにお応えできる〈地域総合サービスグループ〉として、ステークホルダーの皆さまの未来をひろげていきたいと考えております。

TOPICS

スタートアップ等支援を目的とした
コワーキングスペース

「Hiromalab (ヒロマラボ)」
2022年12月21日
OPEN予定!



SDGs達成への貢献

カーボンニュートラルに向けた対応

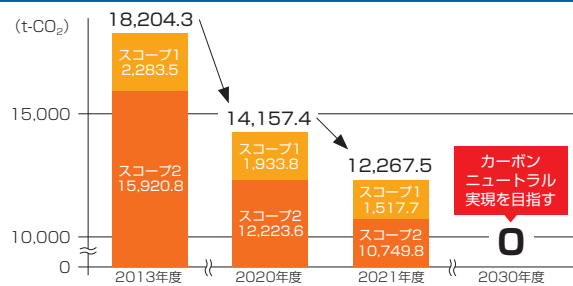
当社グループの対応

■ 温室効果ガス排出量（スコープ1・2）削減に向けた対応

温室効果ガス排出量（スコープ1・2）削減の中長期目標

2030年度までに当社グループによる温室効果ガス排出量（スコープ1・2）のカーボンニュートラルの達成を目指す

温室効果ガス排出量（スコープ1・2）削減の実績



削減の主要施策（検討中の内容を含む）

- ・ LED照明や高効率空調等の省エネ設備への更新
- ・ 環境に配慮したオフィス活動の推進
- ・ HVやEV等の電動化車両の段階的な導入
- ・ 再エネ由来電力への切替

地域・お取引先企業に向けた対応

■ 温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3）削減に向けた対応

温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3）削減の中長期目標

2050年度までに投資資本ポートフォリオを含めたサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3）のカーボンニュートラルの達成を目指す

削減の主要施策（検討中の内容を含む）

- ・ 啓発・対話の取組強化
- ・ 事業性評価に基づく融資・本業支援の実施
- ・ 地域の再エネエコシステム拡大に向けた検討・対応

※ GHGプロトコル（温室効果ガス算定および報告基準）におけるスコープ1・2・3について

- ・ スコープ1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼等）
- ・ スコープ2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- ・ スコープ3：スコープ1・2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）

決算ハイライト

「中期計画2020」の基本的な考え方

ポテンシャル（経済規模・成長機会等）のある広島を中心とした地元4県（岡山・山口・愛媛）マーケットにおいて、業務軸および顧客軸の深化・拡大を図るなか、地域社会・お客さまのあらゆる課題の解決に徹底的に取り組む、地域の発展に積極的にコミットすることで、経営理念を実現し、グループの持続的成長を図る。

2022年9月期決算ハイライト

親会社株主に帰属する中間純利益

100億円

2022年度計画 250億円

法人・個人のお客さまに対する
コンサルティング業務に係る収益^{※1}
およびグループ会社当期純利益^{※2}の合計

74億円

2022年度計画 148億円

※1 法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益 = 法人ソリューション、アセットマネジメントおよびエグイティビジネスに係る収益の合計

※2 グループ会社当期純利益 = 銀行を除く連結子会社の当期（中間）純利益に
出資比率を乗じた額の合計

グループ会社連結寄与度^{※3}

12.6%

2022年度計画 11.1%

※3 グループ会社連結寄与度 = $\frac{\text{グループ会社当期（中間）純利益（※2）}}{\text{親会社株主に帰属する当期（中間）純利益}}$

連結自己資本比率

10.5%

2022年度計画 11.0%

連結ROE

4.2%

2022年度計画 5.0%

1株当たりの中間配当金額

13.5円

2022年度予想 27円